

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	照明分野別講座Ⅱ		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	2 年次	
授業時間	90分（1単位時間45分）	年間授業数	82回（164単位時間）	年間単位数	10単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☒ 非該当 ☐				
担当講師 実務経歴	実務経験：22年 照明会社で芝居やコンサートのツアーにつき各地を回る。その後フリーランスとしてライブハウスをメインに 様々なイベントやライブで照明オペレーターとして活動中。				
授業概要					
デジタル機材や調光システムを重点的に学ぶ。					
到達目標					
最新器機・照明スタッフに必要な知識の向上・技術修得					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	調光器の歴史について 調光卓の歴史について 弱電パッチについて 強電パッチについて
【前期】 11～20回目	調光信号の変化 DMXの歴史について
【前期】 21～30回目	調光信号の変化 Artnetについて
【前期】 31～40回目	nodeとは ネットワークの構築
【後期】 41～48回目	HTP,LTPについて トラッキングについて LEDライトの仕組み
【後期】 49～56回目	DMXスイッチャー・ミキサーについて 照明におけるmidiの活用について
【後期】 57～64回目	仮設現場実習にむけて 綱元実習にむけてー綱元の基本構造
【後期】 65～74回目	綱元の仕組み・操作方法・事故例を交えて注意点 器材積み込み方法
【後期】 75～82回目	企画イベントにむけてー準備 企画イベントにむけてープランニング全般
評価方法	学期末の試験、及び平常点（授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価）
学生へのメッセージ	支給i-Pad持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	デザインワークショップ講座		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	2 年次	
授業時間	90分（1単位時間45分）	年間授業数	84回（168単位時間）	年間単位数	11単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☒ 非該当 ☐				
担当講師 実務経歴	実務経験：15年 専門学校卒業後3年間、同学内の照明機材管理・イベント照明オペレート業務に従事。その後照明会社で現場経験を積み、現在はフリーランスとしてホール規模を中心にバンド・ダンス・各種発表会などの照明プラン・オペレーターとして活動中。				
授業概要					
Vector worksの概要と操作方法、照明仕込み図の作成方法と、SunliteSuite2の概要と操作方法 3Dシミュレーションについて解説。					
到達目標					
Vector works、SunliteSuite2の操作方法の習得、およびデザイン力の向上。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	Vector works ・ ツールを使う練習 ・ 線のひき方 ・ テキストの入れ方 ・ ツールを使用してシンボルを作成
【前期】 11～20回目	Vector works ・ 縮尺について ・ 寸法の割り出し ・ 用紙設定について ・ グリッドの設定について
【前期】 21～30回目	Vector works ・ 配列複製について ・ 原点指示について ・ 整列・画面登録 ・ 見本に合わせて仕込み図を作成
【前期】 31～40回目	Vector works ・ 図面の取り込み、トレース ・ 課題製作
【後期】 41～48回目	SunliteSuite2 ・ 初期設定 ・ PATCHの仕方 ・ 各種機能の操作方法を学ぶ
【後期】 49～56回目	SunliteSuite2（簡単な課題製作） ・ 決められた照明機材数・課題曲でプログラミング、発表
【後期】 57～64回目	SunliteSuite2（簡単な課題製作） ・ 3Dシミュレーションのセッティングについて
【後期】 65～72回目	SunliteSuite2（簡単な課題製作） ・ 外部ホールを3Dでシミュレーション
【後期】 73～84回目	SunliteSuite2（課題製作） ・ 照明機材数・設置場所・使用曲を自由に設定、1曲コンサートのデータを作成し、発表する。
評価方法	学期末の試験、及び平常点（授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価）
学生へのメッセージ	支給iPad持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	デジタル機材実習		授業形態 / 必・選	実習		必修
			年次	2 年次		
授業時間	90分（1単位時間45分）	年間授業数	80回（160単位時間）	年間単位数	5 単位	
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース					
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 ☒	非該当 ☐	
担当講師 実務経歴	実務経験：22年 照明会社で大規模コンサート・イベント等の現地照明やアミューズメントパークの施工・演出プログラム・Moving卓・メンテナンスに従事。フリーランスに転身後、ヴィジュアル系バンド・芝居・ライトショーなどで照明プラン・オペレーター、GrandMAプログラマーテクニシャンとして活動中					
授業概要						
現在照明演出の主流であるデジタル機材に特化し、その機材の仕組みから調光卓の操作を中心に学ぶ。 実習形式で反復練習を行う。						
到達目標						
デジタル機材を導入している現場でも問題なく作業が可能な技術の習得。						

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	ムービングライトについて 専用ハードケースの使用方法
【前期】 11～20回目	器具の内部構造とメンテナンス方法
【前期】 21～30回目	各種ゴボネタの種類
【前期】 31～40回目	レンズの構造としくみ
【後期】 41～48回目	調光卓について ・＜ETC Express＞－使用したい機能の操作方法を自身で研究し、見つける ・＜Avolites Pearl Expert＞－LED・ムービングライトの操作方法
【後期】 49～56回目	調光卓について ・＜GrandMA＞－基本的な操作 ・＜GrandMA＞－高度な機能の操作
【後期】 57～64回目	DMX信号線作成練習
【後期】 65～72回目	デジタル機材のある仕込み ・配線プランニングの工夫
【後期】 73～80回目	デジタル機材のある仕込み ・＜GrandMA＞－課題プログラミング
評価方法	学期末の試験、及び平常点（授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価）
学生へのメッセージ	実習・イベント時の格好（先輩として後輩の模範となる様に） 支給iPad・LEDライト・テスター・黒/白ビニールテープ・マジック・クリアファイル持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	照明実習Ⅱ-A		授業形態 / 必・選	実習		必修
			年次	2 年次		
授業時間	90分（1単位時間45分）	年間授業数	80回（160単位時間）	年間単位数	5 単位	
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース					
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☒ 非該当 ☐					
担当講師 実務経歴	実務経験：15年 専門学校卒業後3年間、同学内の照明機材管理・イベント照明オペレート業務に従事。その後照明会社で現場経験を積み、現在はフリーランスとしてホール規模を中心にバンド・ダンス・各種発表会などの照明プラン・オペレーターとして活動中					
授業概要						
課題曲に対しての照明プランニング、仕込みやオペレートの反復練習等 現場で必要な技術を実践に沿って幅広く学ぶ						
到達目標						
プランニングからオペレートまでトータルの技術向上 ライブ現場での対応力の向上						

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	照明プランニング応用 課題曲の歌詞を読み込み、世界観を明かりで表現する
【前期】 11～20回目	ムービングライトを交えたプランニングに向けて より詳細なデータ表の作成術
【前期】 21～30回目	ピンスポット（3Pin）の反復練習 調光卓について実機を用いて操作方法を学ぶ
【前期】 31～40回目	仕込み反復練習 用意された仕込み図通りに機材のセットアップさせる作業を繰り返し行う
【後期】 41～48回目	本館ホールでベーシック仕込みを全てセットアップさせる （Perl使用）
【後期】 49～56回目	調光卓アドリブオペレート反復練習 ホール・機材管理実習
【後期】 57～64回目	6Pロックバンドスタイル・ポップスバックラインVerのプログラミング&オペレーション
【後期】 65～72回目	ウィンドOrchのプログラミング&オペレーション
【後期】 73～80回目	ライティングコンテスト （全器材使用する）
評価方法	学期末の試験、及び平常点（授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価）
学生へのメッセージ	実習・イベント時の格好（先輩として後輩の模範となる様に） 支給iPad・LEDライト・テスター・黒/白ビニールテープ・マジック・クリアファイル持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	照明実習Ⅱ-B		授業形態 / 必・選	実習		必修
			年次	2 年次		
授業時間	90分（1単位時間45分）	年間授業数	84回（168単位時間）	年間単位数	5 単位	
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース					
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 ☒	非該当 ☐	
担当講師 実務経歴	実務経験：22年 照明会社で大規模コンサート・イベント等の現地照明やアミューズメントパークの施工・演出プログラム・Moving卓・メンテナンスに従事。フリーランスに転身後、ヴィジュアル系バンド・芝居・ライトショーなどで照明プラン・オペレーター、GrandMAプログラマーテクニシャンとして活動中					
授業概要						
デジタル機材、ピンスポットの操作を繰り返し練習し、より高度なテクニックを身につける						
到達目標						
フラックシップモデルMA3の操作方法取得 デザイン力・プログラミング・オペレーションの技術向上						

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	MA3 Full-Sizeの特徴・使用法 プログラミング方法
【前期】 11～20回目	課題曲をMA3でオペレート
【前期】 21～30回目	Mega Pointを使用したプログラミング Pin使用
【前期】 31～40回目	課題曲をMA3 とMega Pointを使用してオペレート
【後期】 41～48回目	12号ホールでベーシック仕込みを全てセットアップさせる （MA3/Point使用）
【後期】 49～56回目	仕込み図通りの仕込み方法 （MA3/Perl/Point/LED/Pin使用）
【後期】 57～64回目	ロックバンドスタイル・ポップス・ダンスのプログラミング&オペレーション
【後期】 65～72回目	演劇・SHOWのプログラミング&オペレーション
【後期】 73～84回目	ライティングコンテスト （全器材使用する）
評価方法	学期末の試験、及び平常点（授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価）
学生へのメッセージ	実習・イベント時の格好（先輩として後輩の模範となる様に） 支給iPad・LEDライト・テスター・黒/白ビニールテープ・マジック・クリアファイル持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校E S P エンタテインメント東京

授業科目名	照明実地演習Ⅱ		授業形態 / 必・選	演習		必修								
			年次	2 年次										
授業時間	180分（1単位時間45分）	年間授業数	9回（36単位時間）	年間単位数	2 単位									
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース													
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☒ 非該当 ☐													
担当講師 実務経歴	各科目担当講師、及び研修先のご担当者様等。													
授業概要														
それぞれのイベント等において接客対応、現場における作業について研修を行う。														
到達目標														
現場における作業、流れ等のノウハウ習得。 イベント等を協力して作り上げることによるコミュニケーション能力の向上。 企画、立案、進行等、インプット・アウトプット能力の向上。														

授業計画・内容	
1～2回目	学生コンサート・ライブ実習①② 各セッションの作業内容、タイムテーブル、関連性を学ぶ
3～4回目	外部コンサート・ライブスタッフ研修 ①屋内会場 ②屋外会場
5～9回目	E S P 学園主催イベント①～⑤
評価方法	平常点（授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価）
学生へのメッセージ	この演習を通じて、現場における流れや、他社とのコミュニケーションの仕方等確りと学んでください。
使用教科書	当日の役割分担表、業務要項等を配布